

令和5年度事業報告

自：令和5年4月1日

至：令和6年3月31日

本年1月1日に最大震度7を観測する「令和6年能登半島地震」が発生し、多くの尊い命が奪われるとともに建物の損壊や上下水道などの生活インフラに甚大な被害が生じております。お亡くなりになられた方々に、心よりお悔やみを申し上げますとともに、被災されました皆様にお見舞い申し上げます。被災地の一刻も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

さて、本県鉄工機電業界は、売上減少や原材料、エネルギー関連価格の高騰で収益状況が逼迫しており、長引くロシア・ウクライナ問題とともに、欧米や中国経済の動向に注意する必要があります。先行きが厳しい見通しとなっております。

そのような中、デジタル化推進事業では、昨年度に引き続きデジタル化導入を模索する会員企業と、各種デジタル化ツールを製品として扱う会員企業等が一堂に会して、情報提供と相談・意見交換をする「てっこうきでん DX ミーティング」を開催するほか、新たにデジタル化アドバイザーとの企業巡回を実施するなど、デジタル化による課題解決の促進を図りました。

モノづくり人材育成対策事業では、工業系高校生への工場見学会・講演会の実施や普通高校も含む進路指導担当教員を対象とした工場見学会を実施するほか、新たに大学の工学部へ進学希望する普通科の女子高校生を対象に工場見学会を実施しました。また、在職者向け技術・技能向上に向けた「きでんスクール」等の研修会を開催しました。

協会の重点事業である「MEX 金沢」は、59回目の開催となり、3万5千人を超える方々にご来場いただきました。最新技術を兼ね備えた工作機械をはじめ、関連する多種多様な機械・機器等、現場の生産性向上に必要な優れた設備が出展されました。なお、産業展示館の再整備については、施設規模の拡充や一日も早い完成などを県に要望を行いました。

新分野進出支援事業では、自動化・省力化を推進するため、AI・IoT・ロボットシステムの展示や産業用ロボット SIer 基礎研修の開催など講演会や視察を実施しました。

国際化関連事業では、4年ぶりに海外経済視察を実施し、国際的に注目を浴びているインドの現地日系企業を訪問したほか、マハラシュトラ州の副首相との意見交換も行いました。また、タイ・AEC ビジネス促進部会の開催やベトナム・タイでの展示会にも出展しました。

設備・経営資金支援相談事業では、実質負担が低利率となった設備貸与制度の周知に努めた結果、貸与実績が10社12台に増加しました。また、経営技術相談事業においても、巡回相談を実施し、会員企業の課題に外部協力機関と連携して相談業務を進め、また、先進地域を視察し会員企業の製造ラインの改善や受注開拓力の育成にも努めました。

環境対策事業では、浮体式洋上風力発電や北九州水素タウンなど先進地域を視察するとともに、新エネルギーの次世代型太陽電池や脱炭素への取り組みに関する講演会を開催しました。

広報・情報提供事業では、協会ホームページから協会事業活動や各種情報を積極的に発信するとともに、機関誌の定期発行や経営動態調査(DI 調査)を行い、金沢港利用促進事業も継続実施してまいりました。

我々を取り巻く経営環境は厳しい状況ではありますが、会員企業・関係機関各位の連携を一層深め、今後とも地域経済発展の原動力となるべく、会員一同が一層切磋琢磨し、業界の新たな時代に向けて、更なる飛躍を目指したいと考えております。会員各位の協会事業への更なる一層のご参加とご意見・ご指導をお願い申し上げます。

令和6年6月25日

一般社団法人石川県鉄工機電協会
会 長 中 村 健 一

I 理事会・通常総会の開催

(1) 第1回理事会・通常総会

開催日：令和5年6月28日(水)

会場：ホテル日航金沢

議案：第1号議案 令和4年度事業報告
第2号議案 令和4年度総括財務諸表
第3号議案 公益目的支出計画実施報告書

塩谷監事より、監査報告

第4号議案 理事全員任期満了に伴う選任の件

第5号議案 監事選任（交替による変更）の件

第6号議案 新規会員の加入の件

講演会：「製造業の未来」

講師：石川県副知事 西垣 淳子 氏

出席者：理事70名を含む567名（内、委任状出席366名）

(2) 第2回理事会

開催日：令和6年1月25日(木)

会場：ホテル日航金沢

議案：第1号議案 令和5年度収支総括補正予算

第2号議案 令和6年事業計画

第3号議案 令和6年度収支総括予算

第4号議案 令和6年度機械設備貸与事業資金の借入及び借替

第5号議案 令和6年度機械設備貸与事業資金保証責任

第6号議案 機械設備貸与事業原資返済のためのつなぎ資金の銀行借入

第7号議案 石川県グリーンボンドの購入

第8号議案 新規会員の加入

出席者：69名

その他：理事会終了後に、「令和6年会員懇親会」を開催（参加者：179名）

II 事業実施状況

1 モノづくり人材育成対策事業

(1) 産業人材の確保・育成のための支援

新年度の工業系高校の募集定員の維持に向けて、協会独自事業として中学校の生徒及び保護者へ本県の基幹産業であるモノづくりをPRした。

① 中学生の工業系高校への進学率を高めるための事業

ア. 出張講演会の開催

モノづくり企業に勤める若手社員に、企業PR及びモノづくりの楽しさを話してもらう講演会を開催した。

開催日	開催校 学年	人数	講師
令和5年12月15日(金)	松任中学校 1年	30名	(株)北都鉄工 桑山 友梨 氏

イ. モノづくり企業見学会の開催

中学生とその保護者及び教員を対象に、工業系高校への進学を促すため進路決定前の夏休み中にモノづくり企業見学会を開催した。

開催日	学校名	人数	見学先
令和5年7月21日(金)	能美市3中学校	47名	(株)タガミ・イーエクス、 タケダ機械(株)、(株)東振精機
令和5年8月9日(水)	松任中学校	14名	アサヒ装設(株) ものづくり体験(県立工業)

ウ. MEX 金沢 2023 併催イベント「人材育成企画展示」の実施（産業展示館1号館）

未来を担う若者たちに工業系高校へ進学してもらうため、工業高校や大学等15校をパネル等にて紹介した。

② 工業系高校生の県内就職率を高めるための事業

ア. 高校生を対象とした工場見学会及びモノづくり講演会の開催

★ モノづくり講演会

開催日	学校名	学年	人数	講師
令和5年11月3日(金)	羽咋工業高校	全学年	323名	岡田研磨(株) 専務取締役 岡田 雄太 氏
令和5年12月14日(木)	県立工業高校	2年	82名	ダイエー(株) 専務取締役 白榮 洋和 氏

★ 工場見学会

開催日	学校名	学年	人数	見学先
令和5年5月19日(金)	羽咋工業高校	3年	81名	(株)西野製作所、(株)トランテックス
令和5年5月19日(金)	七尾東雲高校	1年	77名	中村留精密工業(株)、(株)別川製作所
令和5年6月7日(水)	県立工業高校	3年	83名	石川県鉄工団地(協)、(株)石野製作所、(株)別川製作所
令和5年7月4日(火)	小松工業高校	1年	73名	(株)東振精機、(株)トランテックス
令和5年7月7日(金)	大聖寺実業高校	1年	48名	コマツ栗津工場
令和5年11月1日(水) 2日(木)	金沢市立工業高校	2年	84名	旭丘団地(協) 4社
令和5年11月15日(水)	県立工業高校	1年	84名	旭丘団地(協)、(株)トランテックス、澁谷工業(株)

イ. 高校教員の工場見学会の開催(石川県教育委員会共催)

地元のモノづくり企業を周知すべく、能登・金沢・加賀の3地区の高校教員(工業系に限らず)を対象とした企業見学会を開催した。

開催日	地区	人数	見学先
令和5年11月29日(水)	能登	19名	UHT(株)能登工場
令和5年12月1日(金)	金沢	26名	(株)イコマ・メカニカル
令和5年12月4日(月)	加賀	15名	(株)共和工業所

ウ. 保護者へのモノづくり企業の理解促進

生徒の保護者にも地元モノづくり企業を周知・理解してもらうため、保護者の企業見学会を実施した。

開催日	学校名	人数	見学先
令和5年6月15日(木)	県立工業高校	26名	高松機械工業(株)あさひ工場

(2) 若者モノづくり啓発・ネットワーク構築の推進

将来を担う若者や学校関係者との交流・連携を引き続き推進した。

① 工業系高校優良卒業生等の表彰

ア. 高等学校工業系学科を優秀な成績で卒業し、会員企業に就職する卒業生を表彰して、表彰状及び記念品(スマートスピーカー)を贈呈した。

開催日：令和6年2月15日(木)

会場：石川県鉄工会館

受賞者：7校7名

学校名	学科	氏名
石川県立大聖寺実業高等学校	機械システム科	前川 駿太
石川県立小松工業高等学校	機械システム科	高市 和暉
石川県立工業高等学校	機械システム科	熊谷 柊冴
金沢市立工業高等学校	機械科	吉田 春斗
石川県立金沢北陵高等学校	総合学科	西嶋 翔
石川県立羽咋工業高等学校	機械システム科	吉田 波琉
石川県立七尾東雲高等学校	機械システム科	浜名 凜空

イ. 石川職業能力開発短期大学校を優秀な成績で卒業し、会員企業に就職する優良卒業生に対し協会会長賞を贈呈した。

開催日：令和6年3月19日(火)

会場：石川職業能力開発短期大学校

受賞者：電子情報技術科 小路 雅史

生産技術科 村田 翔海

② 工業系高校教員による企業見学会の開催

開催日	人数	見学先
令和5年12月6日(水)	16名	(株)BBS 金明

③ 高校生や学生を対象としたインターンシップやデュアルシステムへの支援

工業高校での「産業連携による人材育成推進事業」地区部会において、学校と受入企業との連携を促進し、効果的なインターンシップ及びデュアルシステムの実施を支援した。

(3) 「きでんスクール」の開催

「モノづくり」の人材育成を図るため、研修会・講習会を開催した。研修内容については会員ニーズに即したテーマを選定のうえ実施した。

No	開催日	テーマ	受講者数
1	4月19日(水)、21日(金)	新人教育(5S活動の基本)	51名
2	6月9日(金)、30日(金)	中堅管理者教育	68名
3	6月23日(金)	SDGs 導入研修	18名

4	7月7日(金)	部下指導に活かすコーチング	48名
5	7月21日(金)	女性社員のためのキャリアアップセミナー	16名
6	8月4日(金)	ヒューマンエラーとポカミス対策	39名
7	8月25日(金)	安全活動の進め方	34名
8	9月8日(金)	製造現場で進めるコスト改善	41名
9	10月5日(木)～6日(金)	ISO9001 内部品質監査員養成講座	27名
10	10月27日(金)	5Sで仕事のやり方を変えよう!	41名
11	11月10日(金)	効果的なOJTの進め方	22名
12	11月24日(金)	組織活性化のための「報・連・相」	23名
13	12月8日(金)、1月26日(金)	なぜなぜ分析で品質改善	51名
14	1月19日(金)	分かりやすい原価管理の基礎	42名
15	2月16日(金)、3月19日(火)	若手社員レベルUP教育	55名
16	3月15日(金)	ネクストリーダー研修	40名
合 計			616名

(4) 「きでんモノづくり技能継承スクール」の実施

会員企業の技能継承に向け、ポリテクセンター石川及びポリテクカレッジ石川との共催で、生産現場に従事する若手を対象に加工現場で不足している基礎技術のカリキュラムを主体とした短期研修を実施し、技能・技術を習得した。

No	開催日	テーマ	受講者数
1	4月26日(水)～28日(金)	実践機械製図(投影法～幾何公差)	11名
2	4月27日(木)～28日(金)	半自動アーク溶接技能クリニック	7名
3	5月25日(木)～26日(金)	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	12名
4	6月1日(木)～2日(金)	精密測定技術	8名
5	7月20日(木)～21日(金)	半自動アーク溶接技能クリニック	4名
6	7月27日(木)～28日(金)	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	8名
7	8月3日(木)～4日(金)	生産現場に活かす品質管理技法(QC7つ道具)	6名
8	8月22日(火)～24日(木)	有接点シーケンス制御の実践技術	4名
9	8月29日(火)～30日(水)	センサを活用したIoTアプリケーション開発技術	4名
10	9月20日(水)～22日(金)	工具研削実践技術(ドリル研削)	4名
11	9月21日(木)～22日(金)	AI活用による画像認識システムの開発(Python編)	2名
12	9月26日(火)～29日(金)	フライス盤加工技術	9名
13	10月17日(火)～20日(金)	旋盤加工技術	6名
14	10月23日(月)～24日(火)	クラウド活用によるIoTシステム構築技術	5名
15	11月7日(火)～8日(水) (追加11月1日(水)～2日(木))	精密測定技術(計測器管理技術編)	10名
16	11月16日(木)～17日(金)	精密測定技術(歯車・三針法等の特殊測定)	9名
17	1月23日(火)～25日(木)	電気設計CADを活用した制御盤設計技術	2名
18	1月24日(水)～25日(木)	精密測定技術	2名
19	1月30日(火)～31日(水)	2次元CADによる機械製図技術	1名
20	1月30日(火)～31日(水)	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	3名
21	2月6日(火)～9日(金)	実践機械製図	1名

22	2月6日(火)～9日(金)	PLCによる自動化制御技術 (使用機器：三菱Qシリーズ)	1名
23	2月8日(木)～9日(金)	高圧電気設備の保守点検技術	1名
24	2月15日(木)～16日(金)	保護継電器の評価と保護協調	1名
25	2月20日(火)～21日(水)	PLCによる位置決め制御技術	7名
26	2月26日(月)～29日(木)	フライス盤加工技術	2名
27	2月27日(火)～28日(水)	精密測定技術	5名
28	2月27日(火)～28日(水)	PLC制御の回路技術 (使用機器：キーエンスKV8000)	3名
29	2月28日(水)～3月1日(金)	空気圧システム制御の実務	5名
30	3月6日(水)～8日(金)	設計に活かす3次元CADアSEMBリ技術	2名
31	3月13日(水)～15日(金)	3次元ツールを活用した機械設計実習	1名
合 計			146名

(5)次世代経営者人材育成講座の拡充

協会先輩経営者・専門家を講師に、次世代を担う経営者に対し「企業経営上の問題点、若者が働きたい会社とするには如何にあるべきか、これからの経営面での留意点」等を主題に、多岐に亘る内容で開講した。

開催日	内 容	参加者数
令和5年7月21日(金)	テーマ：能登の地で繊維の未来へ挑戦 講 師：丸井織物(株) 代表取締役会長 宮本 徹 氏	23名
令和5年11月13日(月)	テーマ：わかる・できる・やる 講 師：(株)ビーイングホールディングス 代表取締役社長 喜多 甚一 氏	23名
令和6年2月2日(金)	テーマ：会社が成長するために必要なこと 講 師：ユニフォームネクスト(株) 代表取締役社長 横井 康孝 氏	27名

(6)U I ターンマッチングの継続推進

熟練技能者不足に直面する状況を踏まえ、「いしかわ就職・定住総合サポートセンター」など関係行政機関と連携して都市部における本県出身者(新卒者を含む)確保等に取り組み、MEX 金沢において北陸三県の大学生を招待して県内企業への理解を深める事業を実施した。

① MEX 金沢 2023 学生特別企画

会 期：令和5年5月18日(木)～20日(土)

会 場：石川県産業展示館3・4号館

参加企業：27社

参加学生：422名(主に金沢工業大学、小松大学、金沢大学)

② 普通科高校のMEX 金沢見学

普通科高校生徒に対し、モノづくりを理解してもらい、将来、県内モノづくり企業へ就職してもらうことを目的に、MEX 金沢の見学を実施した。

参加高校：石川県立野々市明倫高等学校 45名

③ 普通科高校モノづくり企業見学会

大学進学を前提とする普通科高校では「教員も生徒も保護者も、女子の工学部進学後・大学卒業後の具体的な将来像を描くことが難しい。」との声を受け、初めて女子生徒を中心とした普通科高校の工場見学を実施した。

開催日	学校名	人数	見学先
令和5年12月1日(金)	野々市明倫高校	34名	(株)北都鉄工、中村留精密工業(株)

(7) 熟練技能者の派遣

主に小規模企業に対し、熟練技能者を派遣して、実技指導を実施し技術力向上を図った。

テーマ	内容
<平面研削盤>A社	平面研削盤（実技技能検定1、2級取得レベルの指導） 講師：中森 敏男 氏 期間：令和5年4月22日(土)～7月15日(土) 回数：6回 参加者：延べ12名
<噴霧塗装>B社	噴霧塗装（実技技能検定1、2級取得レベルの指導） 講師：坂口 和人 氏 期間：令和5年4月26日(水)～6月28日(水) 回数：7回 参加者：延べ14名
<フライス盤>C社	数値制御フライス盤（実技技能検定2級取得レベルの指導） 講師：宮崎 稔 氏 期間：令和5年5月13日(土)～7月15日(土) 回数：10回 参加者：延べ40名
<機械組立>D社	機械組立仕上げ（実技技能検定2級取得レベルの指導） 講師：川端 外治 氏 期間：令和5年6月1日(木)～7月13日(木) 回数：7回 参加者：延べ14名
<機械検査>E社	機械検査（技能検定初チャレンジに向けての実技指導） 講師：道上 雅一 氏 期間：令和5年11月2日(木)～令和6年1月18日(木) 回数：10回 参加者：延べ20名

(8) その他人材育成対策事業

① 金沢大学と連携した県内企業研究交流会(協力)

企業を取り巻く事業環境が大きく変化する中で、授業の一環として、県内企業の事業内容や経営戦略を学ぶことで、県内企業への理解を深めるとともに、将来の県内就職意識を醸成することを目的に開催した。

開催日：令和5年11月11日(土) 13:00～16:15

参加者：金沢大学人間社会研究域の学生140名

参加企業：4社(株)アクトリー、大同工業(株)、ホクショー(株)、松本機械工業(株)

主催：石川県、いしかわ就職・定住総合サポートセンター (ILAC)

② 金沢星稜大学執行部 企業見学会・懇談会

人材育成委員会と令和5年12月に石川県と「学生の県内定着促進に関する協定」を締結した金沢星稜大学執行部が、人材確保について意見交換等を実施した。

開催日：令和6年3月18日(月) 13:30～16:30

参加者：人材育成委員会 7名、金沢星稜大学執行部 7名

企業見学：タマダ(株)

2 新分野進出支援事業

(1) 新分野への参入・展開の継続推進

業界の新分野進出を図るため、将来に向けて新たな産業分野展開に向けた取り組みを関係機関の協力のもと実施した。

① 環境エネルギー分野

ア. 講演会の開催

開催日・会場	内容
<第1回> 令和5年11月21日(火) 石川県地場産業振興センター 第3研修室	テーマ：メタバース思考 ～身体と環境の自在化に向けて～ 講師：東京大学先端科学技術研究センター 教授 稲見 昌彦 氏 参加者：39名
<第2回> 令和6年2月27日(火) 石川県地場産業振興センター 第5研修室	テーマ：持続可能なエネルギー「核融合」の実現に向けて ～開発状況と将来展望～ 講師：自然科学研究機構 核融合科学研究所 教授 高畑 一也 氏 参加者：25名

イ. 共催講演会(環境委員会共催)

開催日・会場	内容
<第1回> 令和5年10月17日(火) 石川県地場産業振興センター 第7研修室	テーマ①：2050年カーボンゼロを目指して ～世界の潮流と新しい削減目標、カーボンクレジットを中心に～ 講師①：野村証券(株)フロンティアリサーチ部 シニア・リサーチャー 横山 恭一郎 氏 テーマ②：脱炭素への具体的な取組み・進め方 講師②：石川県「脱炭素総合サポート窓口」 アドバイザー 中里 茂 氏 参加者：39名
<第2回> 令和6年3月13日(水) 石川県地場産業振興センター 第5研修室	テーマ：新エネルギー 次世代型太陽電池の現状と未来 講師：金沢大学 教授 當摩 哲也 氏 RATO シニア・リサーチャー 堀江 正俊 氏 参加者：35名

ウ. 環境視察(環境委員会主催)

開催日	内容
令和5年10月18日(水) ～20日(金)	視察先：北九州市・五島列島 ①北九州水素タウン ②浮体式洋上風力発電 参加者：9名

② ロボット分野：自動化・省力化推進事業(主催：自動化・省力化推進研究会)

ア. AI・IoT ロボットシステム展示

開催日・会場	内 容
令和5年5月18日(木) ～20日(土)	会 場：石川県産業展示館1号館(MEX 金沢同時開催) 協 力：(一社)中部地域SIer 連携会 出展者：16社・団体 来場者：5,961名

イ. 講演会の開催(ハイブリッド開催)

開催日・会場	内 容
令和5年8月8日(火) 石川県地場産業振興センター 第3研修室 石川県鉄工会館ロビー	テーマ：産業用ロボットの最新技術と応用事例 ～ファナックの協働ロボット CRX のご紹介～ 講 師：ファナック㈱ ロボット事業本部ロボットソフト研究開発本部 技師長 滝澤 克俊 氏 参加者：49名

ウ. 視察会の開催

開催日	内 容
令和5年10月20日(金)	視察先：メカトロテックジャパン 2023 会 場：ポートメッセなごや
令和5年12月1日(金)	視察先：2023 国際ロボット展 会 場：東京ビッグサイト

エ. ロボットSI 基礎講座

ロボットシステムインテグレーション業務においてどのような知識が必要とされるかを3日間で広く学習した。

協 力：(一社)日本ロボットシステムインテグレータ協会

参加者：16社、29名

開催日・会場	内 容
<1日目> 令和5年11月7日(火) 金沢市ものづくり会館	テーマ：生産技術論Ⅰ～Ⅲ、品質管理、保有していただきたい能力、ロボット導入ステップ、技術者倫理と法知識、リスクアセスメント
<2日目> 令和5年11月8日(水) 金沢市ものづくり会館	テーマ：機械設計Ⅰ～Ⅲ、電気設計Ⅰ～Ⅱ、 ロボット制御Ⅰ～Ⅲ
<3日目> 令和5年11月9日(木) 金沢市ものづくり会館	テーマ：プロジェクト管理と営業技術Ⅰ～Ⅱ、 構想設計グループワークⅠ～Ⅵ

オ. 産業用ロボットSIer 基礎研修の開催

ロボットSI事業を行うのに必要な知識や技能、提案能力の習得や、提案型のロボットSIを行う事ができる人材育成研修を実施した。

※受講後、「教示業務に係る特別教育終了通知書」を交付

開催日：令和5年11月27日(月)～28日(火)

会 場：疋田産業㈱ 金沢ロボットセンター

参加者：10名

(2) 地域(産地)間交流・視察

会員企業の新規・新分野への進出・受注開拓力の育成に寄与するため、積極的に県内外を問わず地域(産地)の視察や地域間の交流を行う。

開催日：令和5年11月16日(木)～17日(金)

視察先：トーヨーエイテック(株)、テラル(株)(広島県)

参加者：15名

(3) 展示会出展

医療機器の製造・設計に関するアジア最大級の展示会 Medtec2023 に出展した。

会 期：令和5年4月19日(水)～21日(金)

会 場：東京ビッグサイト東展示棟

出展企業：9社

3 設備・経営資金支援相談事業

(1) 延払による機械設備貸与

昭和43年度から実施している本制度は、設備投資をおこなう機械金属、電機電子関係の企業に対し、自主的な安定経営確立に寄与することや新鋭設備の貸与を通じて県内企業の競争力向上を目的に実施している。

新規事業枠：5億円

貸与料率：年1.10%または1.60% ※機械の設置場所による(市・町ごと)

貸与実績：10社12台 貸与額 320,336,000円

(2) 石川県の利子補給制度(0.25%、0.50%、0.75%)

要件①「小規模企業者優遇分(従業員数20人以下)」

要件②「経営革新・連携・転換分」

要件③「過疎・準過疎地域分」

※要件①～③の該当数に応じて各0.25%の利子補給 期間：7年間

(3) 市及び町の利子補給制度

県の利子補給制度のほか、下記のとおり11市7町が独自に利子補給を実施。

地 域	利子補給率(年)	年上限	期間
金沢市 白山市 小松市 能美市 内灘町	0.50%	30万円	7年以内
野々市市	0.85%	30万円	
加賀市 七尾市 羽咋市 志賀町 宝達志水町 中能登町	1.00%	60万円	
川北町	1.00%	35万円	
珠洲市	1.35%	45万円	4年間
穴水町	1.35%	60万円	3年間
津幡町	1.50%		
輪島市	1.60%		
かほく市 (旧高松町)	1.60% (1.35%)		

4 見本市等開催事業

第 59 回機械工業見本市(MEX 金沢 2023)の開催

金属工作・加工機械及びその関連機器並びに電機・電子関連機器等の流通促進と技術交流を図り、産業と貿易の振興発展に寄与することを目的に開催した。

<MEX 金沢 2023> “技術と歩もう 未来への道” をテーマに開催

会 期：令和 5 年 5 月 18 日(木) ～20 日(土)

会 場：石川県産業展示館(開会式：4 号館特設会場)

出展者数：179 社(174 社・5 団体)

出展規模：715 小間

来場者数：35,638 名

後 援：石川県、石川州市長会、石川県町長会、石川県商工会議所連合会、
石川県商工会連合会、(独)日本貿易振興機構金沢貿易情報センター

協 賛：(一社)日本工作機械工業会、日本精密機械工業会 等 9 社

① 記念セミナー

開催日	内 容
令和 5 年 5 月 18 日(木)	テーマ：デジタル化の本質とその対応への考え方 講 師：JAIST(北陸先端科学技術大学院大学) 副学長 丹 康雄 氏 参加者：57 名
令和 5 年 5 月 19 日(金)	テーマ：量産加工現場におけるデジタルデータ活用の取り組み 講 師：コマツ NTC(株) 開発本部 商品開発部 チーム長 中山 彰 氏 共 催：日本機械学会 北陸信越支部 参加者：38 名
	テーマ：製造業 DX 実現に向けたデジタルファクトリー開発 手法について 講 師：新エフエイコム(株) エンジニアリング本部 本部長 金谷 智昭 氏 参加者：52 名

② 特別企画

ア. いしかわ UI ターン促進モノづくり発信事業(MEX 金沢 2023 学生特別企画)

県内外に進学した学生に県内企業を理解してもらい、将来的に UI ターン就職を促す。

内 容：対象学生に対し、各出展ブースにて製品説明および企業 PR を実施

参加企業：27 社

対象学生：大学生、大学院生、高専(4 年生以上)、短大、専門学校生

参加特典：

【2 社以上の訪問】500 円分食事券、ISica500 ポイント

【4 社以上の訪問】500 円分食事券、ISica500 ポイント、1,000 円分 QUO カード

参加学生：422 名

バス代支援実績：6 校

共 催：石川県、いしかわ就職・定住総合サポートセンター(ILAC)

イ. 「バーチャル MEX」の開催：5 月 19 日(金) 10:00～ MEX 金沢 HP にて公開

360 度パノラマカメラにて実際の展示会場を撮影し、パノラマ画像をつなぎ合わせることで、その場にいるかのような臨場感を体験できるバーチャル展示会を行い、7 社によるブース内ツアーも実施した。

③ 企画展示

ア. 大学など教育機関による産学連携の現状を展示

金沢工業大学、金沢大学、公立小松大学、石川職業能力開発短期大学校

イ. いしかわモノづくり産業遺産(3号館)

平成23年度に認定された“いしかわモノづくり産業遺産”のパネル展示

④ その他

ア. ワークショップ(出展者による製品説明会)

会 場：産業展示館4号館1階会議室・3号館1階会議室 25講座

イ. 出展者交流会(対象：主に展示実務担当者)の開催(142名が参加)

日 時：5月18日(木) 19:00～20:30

会 場：ホテル金沢

ウ. シャトルバスの運行

JR金沢駅金沢港口(西口)から会場まで無料シャトルバスを運行
(往路朝便5本と復路終便5本は香林坊経由)

エ. 事前登録制の導入

QRコードで入場者数を管理

初 日：11,069名

2日目：13,959名

3日目：10,610名

オ. 新型コロナウイルス感染症対策の実施

- 1) マスク着用を推奨
- 2) サーモグラフィー等による体温測定を実施
- 3) 出入口に消毒液の設置
- 4) 看護師が医務室に常駐
- 5) 扉の開放、空調設備による常時換気を実施

⑤ 併催イベント：1号館(来場者数：5,961名)

ア. てっこうきでんDXミーティング(19社・団体出展)

ICT・IoT製品やRPA製品・サービスの展示・紹介

イ. AI・IoT・ロボットシステム展(16社・団体出展)

日本ロボット工業会や中部地域SIer連携会に属するロボットシステムインテグレーション企業による新製品や技術、サービス等を展示

ウ. 人材育成企画展示(15校出展)

未来を担う若者たちに工業系高校へ進学してもらうため、工業高校や大学等をパネル等にて紹介した。

エ. ロボット企画展示

(株)村田製作所のロボットによるデモンストレーションの実施

(村田製作所チアリーディング部、ムラタセイサク君、ムラタセイコちゃん)

①11:00～ ②13:30～ ③15:30～

5 経営技術相談事業

(1) 巡回総合相談及び個別巡回等相談

会員企業を巡回訪問し、必要に応じて各関係機関と連携を図りながら会員の直面している課題等に対し、積極的に相談に応じた。

○主な指導内容

- ・会員小規模企業を中心に訪問巡回、訪問時での様々な要望に関係機関の協力を得て対処
- ・専門家派遣事業に協力し、アドバイザーを会員企業に派遣
- ・融資や機械設備導入相談を受け、関係機関の協力を得て対処
- ・協会事業 PR や令和5年度公的支援制度等各種助成金制度をホームページ掲載等で周知し、会員企業の利便を図った。(協会 HP <https://www.tekkokiden.jp>)
- ・DI 調査に付随し、主な企業には電話等での定点観測調査を実施

○相談件数(地域別)

地 区	件 数
加賀市	17
小松市	66
能美市、川北町	31
白山市	107
金沢市	81
野々市市	9
津幡町以北	84
計	395

○相談件数(内容別)

内 容	件 数
事業計画・業況	99
財務管理改善(貸与等)	83
生産、技術指導	1
研修・人材育成	21
その他	191
計	395

(2) 先進地域(産地)との交流及び視察

会員企業の新規・新分野への進出、受注開拓力の育成に資するため、先進地域(産地)の視察や地域間の交流を積極的に行った。

開催日：令和5年10月25日(水)～26日(木)

視察先：HILL TOP(株)、KTC 京都機械工具(株)、(株)FUKUDA

参加者：16名

その他 経営技術指導委員会・環境委員会・デジタル化推進委員会合同見学会

開催日：令和5年6月16日(金)

視察先：(株)オンワード技研

参加者：20名

(3) 「ビジネスサポートスクール」の開催

開催日・会場	内 容
令和6年3月22日(金) ～29日(金)	テーマ①：国・県の産業振興施策について 講 師①：石川県商工労働部産業政策課 機械・繊維・食品産業グループ グループリーダー 嶋田 秀樹 氏 テーマ②：令和6年度県の人材確保支援策の取組みについて 講 師②：石川県商工労働部労働企画課 学生 UI ターン・定着促進グループ グループリーダー 酒井 一恭 氏 受 講 者：12名
(Web 開催)	

(4) 工業デザインの開発力促進

デザインを経営資源と位置づけ、デザイン人材の育成を通じて、国内外市場での競争力のある商品の実現を目指すことを目的にデザインセミナーを開催した。

開催日・会場	内容
<第1回> 令和5年7月14日(金) 石川県鉄工会館	テーマ：新製品開発における「時代のニーズ」のつかみ方 講師：(株)FEEL GOOD CREATION 代表取締役 玉井 美由紀 氏 参加者：25名
<第2回> 令和6年2月16日(金) (Web開催)	テーマ：「不確かさ」に対して頑強な設計の知恵 ～”高度化・多機能化”と”安心”のはざままで、 設計にできること～ 講師：慶應義塾大学 名誉教授 松岡 由幸 氏 参加者：35名

(5) 補助金・助成金の手引きの電子化

国、県、市町をはじめとする令和5年度の公的支援制度等について、リアルタイムに情報を提供するため、協会ホームページ内に「補助金・支援情報」のタグを追加設定し、ホームページ内の充実を図るとともに、機関誌「てっこうきでん」にさらに詳細な制度内容等を掲載し、経営の参考に寄与した。

また、随時、会員企業に、FAX・メール等により最新情報を発信した。

6 環境対策事業

(1) 環境セミナーの開催（新分野進出委員会共催）（再掲）

開催日・会場	内容
<第1回> 令和5年10月17日(火) 石川県地場産業振興センター 第7研修室	【第1部】 テーマ：2050年カーボンゼロを目指して ～世界の潮流と新しい削減目標、カーボンクレジットを中心に～ 講師：野村証券(株) フロンティア・リサーチ部 シニア・リサーチャー 横山 恭一郎 氏 【第2部】 テーマ：脱炭素への具体的な取組み・進め方 講師：石川県「脱炭素総合サポート窓口」 アドバイザー 中里 茂 氏 参加者：39名
<第2回> 令和6年3月13日(水) 石川県地場産業振興センター 第5研修室	テーマ：新エネルギー 次世代型太陽電池の現状と将来 講師：金沢大学 教授 當摩 哲也 氏 RATO シニア・リサーチャー 堀江 正俊 氏 参加者：35名

(2) 共催セミナーの開催（新分野進出委員会共催）（再掲）

開催日・会場	内 容
令和6年2月27日(火) 石川県地場産業振興センター 第5研修室	テーマ：持続可能なエネルギー「核融合」の実現に向けて ～開発状況と将来展望～ 講 師：自然科学研究機構 核融合科学研究所 教授 高畑 一也 氏 参加者：25名

(3) 環境エネルギー施設の視察

開催日	内 容
令和5年10月18日(水) ～20日(金)	<新分野進出委員会共催> (再掲) 視察先：①福岡県北九州市（北九州水素タウン） ②長崎県五島市（浮体式洋上風力発電 他） 参加者：9名
令和5年12月8日(金)	視察先：エコプロ2023 場 所：東京ビッグサイト 東4～7ホール

(4) 共催視察（経営技術指導委員会・環境委員会・デジタル化推進委員会共催）（再掲）

開催日	内 容
令和5年6月16日(金)	視察先：㈱オンワード技研 参加者：20名

(5) 協同組合（(旧) 環境にやさしい工場団地研究会）との連携

モデル団地として先駆的活動をしている旭丘団地(協)、石川県鉄工団地(協)、能美機器(協)及び石川県鋳物工業(協)との情報共有を行った。

7 国際化関連事業

(1) 国際経済情勢の把握(セミナー等の開催)

海外に関心のある企業に、関係機関の協力を得て情報提供を行うと共に海外関連の講演会を開催した。

開催日・会場	内 容
令和5年9月21日(木) (Web 開催)	テーマ：米国経済最新動向 講 師：日本貿易振興機構調査部米州課 課長代理 赤平 大寿 氏 参加者：24名
令和6年2月9日(金) (Web 開催)	テーマ：インドのビジネス環境と機会 ～進出日系企業の課題と事例～ 講 師：日本貿易振興機構調査部 主幹 河野 将史 氏 参加者：21名
令和6年3月27日(水) (Web 開催)	テーマ：中国経済の先行きについて考える ～急ぎすぎる崩壊論～ 講 師：金沢星稜大学 経済学部 教授 宋 涛 氏 参加者：22名

(2) 東南アジア等海外販路開拓の支援

① METALEX VIETNAM 2023(ベトナム・ホーチミン)

期 間：令和5年10月4日(水)～6日(金)

会 場：Saigon Exhibition & Convention Center

出 展 者：8社(株)アイデン、アサヒ装設(株)、アルム(株)、(株)江沼チエン製作所、
シンクアドクライス(株)、澁谷工業(株)、(株)徳野製作所、ホクショー(株)

来場者数：15,224名

② METALEX 2023(タイ・バンコク)

期 間：令和5年11月22日(水)～25日(土)

会 場：Bangkok International Trade & Exhibition Centre

出 展 者：7社(株)江沼チエン製作所、かがつう(株)、京町産業車輛(株)、大同工業(株)、
ノガミコーポレーション(株)、(株)ノトアロイ、メカトロ・アソシエーツ(株)

来場者数：98,686名

③ タイ・AEC ビジネス促進部会の開催

東南アジア地域でビジネス展開を図る企業のために平成29年度に立ち上げた協会の
会員で組織する「タイ・AEC ビジネス促進部会(現在26社)」の活動として、セミナー及び
意見交換会を実施した。

開催日・会場	内 容
<第10回> 令和5年11月21日(火) Jasmine Building22階 貸会議室	<セミナー> テーマ①：タイ工業省工場局の紹介 講 師①：タイ工業省工場局産業保安技術部長 Baworn 氏 テーマ②：ロジャナ工業団地の紹介 講 師②：ロジャナ工業団地マネージャー 大西 宏佑 氏 テーマ③：T-GOODTEC の紹介 講 師③：タイ工業省ジャパンデスク 津田 大督 氏 <意見交換会> テーマ：コロナ明け以後の我が社の課題について 参加者：22名

(3) 海外経済視察 (インド・ニューデリー、グルガオン、ムンバイ等) の実施

開催日	内 容
令和6年3月4日(月) ～9日(土)	視察先：①Maruti Suzuki India Limited(グルガオン) ②OSG India Private Limited (グルガオン) ③JETRO ニューデリー事務所 ④YKK INDIA PRIVATE LIMITED (バワル) ⑤DAIDO INDIA Pvt. Ltd. (ニムラナ) ⑥マハラシュトラ州政府事務所 (ムンバイ) 現地セミナー：マハラシュトラ州ビジネス環境 講 師：JETRO ムンバイ事務所 所長 松永 宗徳 氏 参加者：21名

8 広報・情報提供事業

(1) 広報・情報提供事業の充実

① 機関紙「てっこうきでん」を年4回発行

発行日	主な内容
令和5年4月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・ MEX 金沢 2023(第 59 回機械工業見本市金沢) 開催 ・ 令和5年度石川県予算に対する要望 ・ 協会トピックス (令和5年新年会員懇親会、第2回デザインセミナー、工業系高校等の優良卒業生表彰式、環境講演会(環境・新分野進出員会合同講演会)、第9回タイ・AEC ビジネス促進部会、きでん国際 Web セミナー、ビジネスサポートスクール) ・ DI 調査結果 ・ 研修スケジュール ・ 青年部会だより ・ 会員情報 ・ 協会スケジュール [別紙] ・ 延払による機械設備貸与制度のご案内 ・ MEX 金沢 2023 学生特別企画 ・ 従業員功労者表彰の推薦について ・ 令和5年度県の産業振興施策について
令和5年7月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和5年度通常総会 ・ 新任役員のご紹介 ・ 委員会正副委員長のご紹介 ・ 協会トピックス (Medtec Japan2023、経営技術・環境・デジタル委員会合同工場見学会、MEX 金沢 2023 開催報告(てっこうきでん DX ミーティング、バーチャル MEX、学生特別企画、記念セミナー、AI・IoT・ロボットシステム展、人材育成企画展示、(株)村田製作所 ロボットによるデモンストレーション)) ・ DI 調査結果 ・ 研修スケジュール ・ 協会スケジュール ・ 青年部会だより ・ 会員情報 ・ 令和5年度 県6月補正予算 [別紙] ・ 延払による機械設備貸与制度のご案内 ・ 従業員功労者表彰の推薦について
令和5年10月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和5年度業界振興懇談会(第25回) 開催 会長・知事あいさつ 要望1 新産業展示館の早期実現について 要望2 人材の確保施策の充実強化について 講演 テーマ：最近の金融経済情勢 講師：日本銀行金沢支店長 吉濱 久悦 氏 ・ 協会トピックス (中学生モノづくり企業見学会の開催、熟練技能者の派遣について、デザインセミナー、自動化・省力化推進研究会、広報・情報委員会視察)

<p>令和6年1月1日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度6・9月補正予算の支援施策 ・DI 調査結果 ・研修スケジュール ・協会スケジュール ・青年部会だより ・会員企業トピックス ・会員情報 [別紙] ・延払による機械設備貸与制度のご案内 ・J-クレジット制度チラシ <ul style="list-style-type: none"> ・会長あいさつ「飛躍・発展の実現に向けて」 ・第59回功労者・永年勤続者表彰式 ・協会トピックス (経営技術指導委員会視察会、環境講演会、環境・新分野進出委員会合同視察会、ロボット SI 基礎講座、産業用ロボット特別安全教育研修、MOT 先進工場見学会、新分野講演会、海外展示会出展(ベトナム・タイ)、モノづくり人材育成対策事業、デジタル化推進委員会視察会) ・協会スケジュール ・研修スケジュール ・DI 調査結果 ・青年部会だより ・会員情報 ・MEX 金沢 2024 ポスター及びキャッチコピーの紹介 [別紙] ・延払による機械設備貸与制度のご案内 ・MEX 金沢特別企画「未来のキカイ」アイデアコンテスト
-----------------	---

② ホームページの充実

見やすく、わかりやすいホームページ(<https://www.tekkokiden.jp>)にて、会員の皆様に役立つ各種情報や協会事業活動、研修会の案内等をリアルタイムに提供した。

(2) 経営動態調査(DI調査)、特別調査等の実施・還元

協会会員の景況把握を四半期毎に実施し、集計結果やその動向を分析し、結果を機関誌「てっこうきでん」及びホームページに掲載した。

また、時宜特別調査を同時に実施し、その集計結果をもとに関係機関へ周知するとともに国、県等へ要望を行った。

＜特別調査項目＞

- ア. 人材採用等について(4～6月期)
- イ. デジタル化に関するアンケート(7～9月期)
- ウ. ①支援機関の利用状況について
②特別アンケート(県要望活動の参考) (10～12月期)
- エ. 価格転嫁及び賃上げについて(1～3月期)

(3) 県外企業の視察

県外企業の工場見学をするとともに、広報活動や人材確保の取り組みについて伺った。

実施日：令和5年9月14日(木)

視察先：(株)竹内製作所(長野県)

参加者：9名

9 デジタル化推進事業

(1) デジタル化推進サポートスクールの開催

開催日・会場	内 容
<第1回> 令和5年12月20日(水) 中村留精密工業(株)	講 師：中村留精密工業(株) 取締役管理本部長 深山 泰輔 氏 参加者：45名
<第2回> 令和6年1月23日(火) (株)別川製作所	講 師：(株)別川製作所 経営企画室室長兼DX推進チームリーダー 六角 篤志 氏 参加者：25名
<第3回> 令和6年2月27日(火) (株)有川製作所	講 師：有川製作所(株) 代表取締役 有川 富貴 氏 参加者：27名

(2) デジタル化勉強会・視察の開催

開催日	内 容
令和5年6月16日(金)	<経営技術指導委員会・環境委員会 ・デジタル化推進委員会合同視察> (再掲) 視察先：(株)オンワード技研 参加者：20名
令和5年7月25日(火)	<デジタル化推進勉強会> 場 所：疋田産業(株)金沢ロボットセンター 参加者：10名
令和5年10月12日(木) ～13日(金)	<デジタル化先進企業視察> 視察先：①NEC ネットエスアイ ②NEC Future Creation Hub ③三木プーリ(株)テクニカルセンター 参加者：10名

(3) デジタル化講演会の開催

開催日・会場	内 容
令和6年3月15日(金) 石川県地場産業振興センター 第5研修室	テーマ：製造現場にデジタルの目を、ファクトリーサイエ ンティストが生み出す価値とは 講 師：ファクトリーサイエンティスト協会 代表理事 大坪 正人 氏 (由紀ホールディングス(株) 代表取締役社長) 参加者：48名

(4) 「てっこうきでんDXミーティング」の開催

デジタル化導入を模索する会員企業と、各種デジタル化ツールを製品として扱う会員企業等が一堂に会して、情報提供と相談・意見交換をする場を設け、デジタル化課題解決の促進を図った。

会 期：令和5年5月18日（木）～20日（土）

会 場：石川県産業展示館1号館

出 展：18社・1団体

入場者数：5,961名

(5) デジタル化アドバイザーとの企業巡回

協会の企業巡回に、(一社)石川県情報システム工業会のデジタル化アドバイザーに同行していただき、訪問企業のデジタル化の現状や課題等の聞き取り調査を行った。

訪問日	訪問企業
令和6年2月13日(火)	小松電気化学工業(株)
令和6年2月15日(木)	石川メッキ工業(株)
令和6年2月20日(火)	岩本工業(株)
令和6年2月21日(水)	北陸プレス工業(株)
令和6年3月12日(火)	株T・T・O
令和6年3月15日(金)	株北村機器製作所
令和6年3月25日(月)	上田運輸(株)

10 業界組織連携事業

(1) 業界振興懇談会の開催

開催日：令和5年9月5日(火)

会 場：金沢東急ホテル

参加者：53名

① 講演会

演 題：「最近の金融経済情勢」について

講 師：日本銀行金沢支店 金沢支店長 吉濱 久悦 氏

② 知事との懇談会

要 望：「新産業展示館の早期実現」について

見本市委員長 疋田産業(株) 代表取締役会長 疋田 正一 氏

「人材の確保施策の充実強化」について

人材育成委員長 タマダ(株) 代表取締役会長 玉田 善明 氏

(2) 第59回従業員功労者・永年勤続者表彰式の開催

業界の振興発展に寄与した功労者や成績優秀で他の模範となる永年勤続者を表彰する式典を開催し、馳石川県知事、中村会長連名の表彰状を授与した。

開催日：令和5年11月22日(水)

会 場：石川県地場産業振興センター本館大ホール

表彰者：196名

(内 訳)	功労者表彰	7名	勤続20年表彰	54名
	勤続30年表彰	55名	勤続10年表彰	80名

講演会：「笑い与健康」

講 師：ユーモアコンサルタント・日本笑い学会副会長 矢野 宗宏 氏

(3) 協同組合との協力連携

① 協同組合事務局長会議の開催

開催日・会場	内 容
令和6年3月22日(金) ホテル日航金沢	議 題：①県・国の産業振興施策について 講師：石川県商工労働部産業政策課 課長補佐 嶋田 秀樹 氏 ②各協同組合傘下企業の独自の取り組みについて 参加者：15名

② 協同組合事業運営への協力事業

協同組合共同事業への資金貸付を行う。

事業枠： 2億円 限度額： 1組合20,000千円 貸付利率： 年1.00%

貸付期間： 1年以内(継続借入可能) 貸付実績： 1組合

(4) 石川県鉄工会館管理運営事業

テナント12団体、1企業が入居し、本県業界発展の発信基地として活用している。

(5) 青年部会支援事業

① 総会

開催日：令和5年6月2日(金)

会 場：金沢東急ホテル

参加者：49名

② 研修会

開催日	内 容
令和5年11月17日(金) 京都府	4府県(石川、福井、富山、京都)合同研修会 視察先：①(株)クロスエフェクト ②エースメタル(株) ③HILLTOP(株) 参加者：74名(石川県9名)
令和6年3月14日(木) ～15日(金) 愛知県、岐阜県	視察先：①(株)テルミック(愛知県) ②愛知製鋼(株)(愛知県) ③未来工業(株)(岐阜県) 参加者：17名

③ 常任幹事会1回、幹事会3回、納会1回開催

④ ゴルフコンペ

開催日：令和5年9月16日(土)

会 場：片山津ゴルフ倶楽部

参加者：19名

⑤ 次世代経営者人材育成講座(再掲)

協会先輩経営者・専門家を講師に、次世代を担う経営者に対し「企業経営上の問題点、若者が働きたい会社とするには如何にあるべきか、これからの経営面での留意点」等を主題に、多岐に亘る内容で開講した。

開催日・場所	内 容
令和5年7月21日(金) 丸井織物(株)	テーマ：「能登の地で繊維の未来へ挑戦」 講 師：丸井織物(株) 代表取締役会長 宮本 徹 氏 参加者：23名
令和5年11月13日(月) (株)ビーイング ホールディングス	テーマ：「わかる・できる・やる」 講 師：(株)ビーイングホールディングス 代表取締役社長 喜多 甚一 氏 参加者：23名
令和6年2月2日(金) ホテル金沢	テーマ：「会社が成長するために必要なこと」 講 師：ユニフォームネクスト(株) 代表取締役社長 横井 康孝 氏 参加者：27名

11 行政機関等への要望

要望日	内 容
令和5年10月～11月	「延払による機械設備貸与制度改正に対する要望書」を10市5町(小松市、白山市、能美市、野々市市、加賀市、かほく市、羽咋市、七尾市、珠洲市、輪島市、津幡町、志賀町、宝達志水町、川北町、中能登町)の担当部局へ提出
令和6年1月18日(木)	「令和6年度予算に対する要望書」を金沢市の担当部局へ提出

※毎年1月に実施していた石川県県知事への次年度予算に対する要望は、震災対応により延期となり、石川県の令和6年度6月補正予算に対する要望を4月16日(火)に実施した。

Ⅲ 令和6年能登半島地震に対する協会の対応

令和6年1月1日(月)、能登半島を震源とするマグニチュード7.6、最大震度7を観測する地震が発生。1月5日(金)、会員企業に義援金の協力依頼をし、会員企業234社、14組合・団体より義援金総額66,520,000円が寄せられ、1月23日(火)、2月2日(金)、2月29日(木)に石川県へ寄贈した。また、震度6強以上の地震が発生し、工場等が被災した会員企業26社に対し、見舞金を贈った。

Ⅳ 令和5年度会員状況

令和6年3月31日現在

会 員	期 首	加 入	解散・退会等	期 末
企 業	716	8	17	707
協同組合	33	0	1	32
合 計	749	8	18	739